

四天王寺ワツソ ボランティア

増田 哲(三井住友銀行OB)

難波宮跡公園にて「四天王寺ワツソ」が催されました。今迄何度か観には行っていたのですが、今回はボランティアでの参加です。三井V-Netよりお声掛け頂きました。

1990年より始まった四天王寺ワツソ。

最初は、谷町筋を四天王寺迄当時の衣装を着ての行進でしたが、阪神タイガースの優勝した年、道路が混雑したこと、その後大阪興銀の破綻により資金面で不安があったこと等により一時中断の時期を経て、2002年より行進も含め、現在の難波宮跡公園内での開催となりました。



従って、開催当初の規模より縮小された感はありますが、大変華やかで立派な衣装は開催当初と遜色ありません。

開会の挨拶は、韓国大統領、日本の総理大臣のメッセージに続き、橋下大阪府知事の飛び入り挨拶、その後平松市長、塩川正十郎氏も来場、いよいよ開幕です。

メインは、耽羅、加耶、高句麗、百濟、新羅、朝鮮王朝、隋からの使節団と迎える聖徳太子、推古天皇、大海人皇子、中大兄皇子、中臣鎌足、蘇我馬子等当時の衣装を身にまとった方々の行進ですが、その他韓国の民族舞踏や伝統武芸、音楽等が披露されました。



全羅北道の恋物語「春香伝」に因んだミス春香も来場、大変な人気でした。屋台は、焼肉、チジミ、ホルモン、トッポギ等韓国料理にお好み焼き、やきそば等盛りだくさんで来場者の皆さんは韓国の文化に触れ大いに満足そうでした。10時から参加して終わった時は、すっかり日が落ちていました。

私も今までと違う四天王寺ワツソを体験でき、このような催しの裏で活躍する大勢の人たちのお陰で、無事開催できていることを改めて実感できた一日でした。